

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2014年13週 (3月4週 3/24~3/30)

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ、麻しん・風しん

病原体検出情報

定点医療機関コメント

インフルエンザ、感染性胃腸炎、溶血性レンサ球菌感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症、咽頭結膜熱等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(33)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、アメーバ赤痢(3)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(4)、梅毒(1)

定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆インフルエンザ(図1) 【1月22日警報発令】

13週の定点当たり報告数は13.66、12週3,947人→13週2,663人(0.67倍)です。2013/2014シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA型(AH3、AH1pdm09)及びB型(ビクトリア系統、山形系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】"インフルエンザ警報"を発令します!(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/0000068510.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

2013/14シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri13_14.html

平成25年度 今冬のインフルエンザ総合対策について

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/>

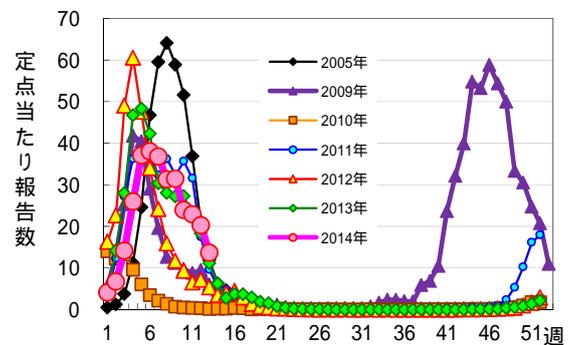


図1 インフルエンザ

麻しん・風しん(4月2日現在)(図2)

愛知県の2014年の麻しん報告数は、1件増えて14件(0歳2名、1歳3名、2歳以上15歳未満4名、15歳以上5名)で、予防接種歴別にみると、接種歴無10件、有1件、不明3件です。

風しん報告数は10件です。

愛知県では平成26年4月1日から、先天性風しん症候群の発生を抑えるため、妊娠を希望する女性を対象に風しん抗体検査(無料)を開始しました。事前の申請が必要となりますので、“風しん抗体検査とワクチン接種のお知らせ(<http://www.pref.aichi.jp/0000070318.html>)”をご確認ください。

【参考ページ】麻しん患者調査事業における麻しん患者発生報告状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2014.html

疾患別ウイルス検出情報

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

麻しん・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

麻しん患者の増加について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/dl/130214_1.pdf

東アジアと東南アジアにおける麻しんの流行状況について(1月30日更新)

<http://www.forth.go.jp/topics/2014/01301635.html>

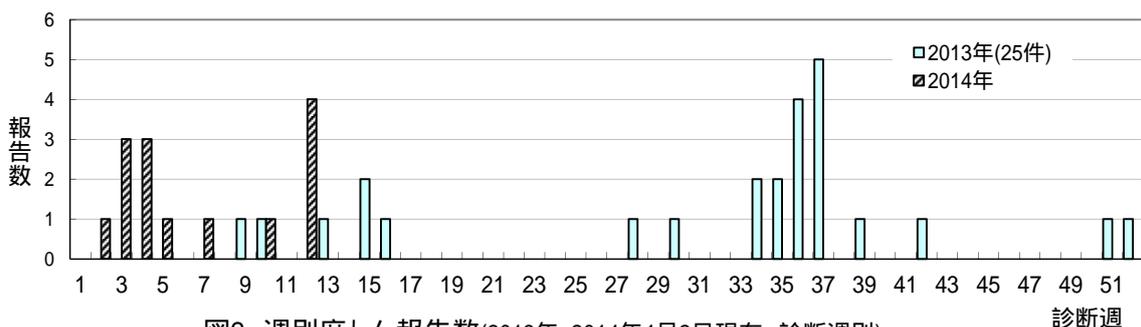


図2 週別麻しん報告数(2013年-2014年4月2日現在、診断週別)

病原体検出情報		2014年疾患別ウイルス検出速報							(2014年3月31日現在)	
	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ	**麻疹・風疹	
患者数	63	2	-	1	7	2	1	152	14(12)	
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	39	-	
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	46	-	
FluB	-	-	-	-	-	-	-	24	-	
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	6(3)	
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	2(0)	
Rota A G9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
NV-GI	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
NV-GII	27	-	-	-	-	-	-	-	-	
SV	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Ad-2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
Ad-3	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	
Ad-5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	
検査中	18	1	-	-	3	-	-	29	6(5)	
陰性	16	1	-	-	3	2	1	14	(2)	

*インフルエンザは2013/2014シーズンの検査結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略：ウイルス名(他の略名)

Ad:アデノウイルス、B19V:ヒトパルボウイルスB19、FluAH1pdm09:インフルエンザウイルスAH1pdm2009、FluAH3:A香港型インフルエンザウイルス、FluB:B型インフルエンザウイルス、MeV:麻疹ウイルス、NV:ノロウイルス、Rota A:ロタウイルスA、RUBV:風疹ウイルス、SV:サポウイルス

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

- 5歳女 感染性腸炎 サルモネラO4群
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- アデノウイルス感染症 1歳女
RSウイルス感染 生後53日男
インフルエンザ 6名(1名 A型、5名 B型)
【一宮市 後藤小児科医院】
- インフルエンザ A型 1名 B型 4名
【一宮市 水野医院】
- インフルエンザ B型 7名
【稲沢市 愛知県厚生農業協同組合連合会尾西病院】
- インフルエンザ B型のみ 10名
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
- A型インフルエンザ 6名
B型インフルエンザ 20名
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 10名
ヘルパンギーナの人が岩手県(遠征で)から来ていました。
【犬山市 武内医院】
- インフルエンザ 24名(A型 8名、B型 16名)、
溶連菌、感染性胃腸炎少なくなりました。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 全てB型 インフルエンザ 14例
メタニューモウイルスでできました。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 1歳女 水痘
5歳女 溶連菌
インフルエンザ 19名 全てB型
【清須市 丹羽医院】
- インフルエンザA型 4名
インフルエンザB型 15名
【津島市 医療法人参育会加藤医院】
- インフルエンザ 25名中 インフルエンザ
B型 24名
【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

- インフルエンザ 全てB型 9名
その他水痘
ウイルス性気管支炎多くみられます。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- インフルエンザ AB 合計13名
マイコプラズマ 1名
ヒトメタニューモウイルス 3名でした。
【豊明市 こども元気クリニック】
- インフルエンザA型 1名
インフルエンザB型 2名
【長久手市 医療法人水野内科】
- インフルエンザ、RSウイルス感染症とも落ち着
いています。
成人9名(A型 4名、B型 5名)
小児7名(A型 3名、B型 4名)
【春日井市 春日井市民病院】
- インフルエンザ ほぼ全例B型です。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- インフルエンザ 43名 小児 14名 成人29名
A型 14名 B型 29名です。
【小牧市 小牧市民病院】
- 溶連菌感染が目立ちます。インフルエンザは
引き続き減少傾向です。
【小牧市 志水こどもクリニック】
- インフルエンザ 男 2名 女 2名
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
- インフルエンザB 15名
インフルエンザA 2名(計17名)
【半田市 医療法人林医院】
- インフルエンザA型 3名
インフルエンザB型 20名
【南知多町 医療法人大岩医院】
- インフルエンザA型 4名 B型 5名
3歳女 アデノウイルス(+)
4歳女 アデノウイルス(+)
6歳男 カンピロバクター(+)
6歳男 カンピロバクター(+)
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- インフルエンザ A型 2名 B型 9名
ヘルペス歯肉口内炎 2名(1歳、2歳)
アデノウイルス扁桃炎 1名(1歳)
病原大腸菌(O6)感染症 1名(13歳)
【東海市 もしもしこどもクリニック】
- インフルエンザA型 3名 B型 5名です。
【東海市 こいで内科医院】

西三河地区

- StrepA(+) 2歳男 9歳女
イムノエースFluB(+) 6名
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルエンザB型 8人
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- インフルエンザA型 2名
インフルエンザB型 5名
【豊田市 愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院】
- アデノ 2歳女
インフルB 7名、A 1名
【岡崎市 にいのみ小児科】
- インフルエンザ 合計11名
(A型 1名、B型 10名)
【岡崎市 栗屋医院】
- 1歳女 病原大腸菌O1
インフルエンザA型 1名、B型 20名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- ヒトメタニューモウイルス 8か月男
インフルエンザA 4名、B 16名でした。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザA型 1名、B型 9名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- インフルエンザA型 2名、B型 13名
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
- インフルエンザ 17名 うちB型 16名
【岡崎市 医療法人深田小児科】
- インフルエンザ感染症減少傾向です。
その他、特記すべきことはありません。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- マイコプラズマ気管支炎
6歳男 2名
6歳女 2名
【刈谷市 田和小児科医院】
- インフルエンザほとんどB型で減少
【西尾市 山岸クリニック】
- アデノウイルス感染症、6歳女、2歳男、2歳女
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

- インフルエンザA型 14名(うちH1N1 6名)、
B型20名、合計34名
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】
- インフルエンザB型がまだ流行しています。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- h-MPV(+)の発熱、咳の幼児が多くみられます。
【豊橋市 あずまだこどもクリニック】
- インフルエンザA型 6名、B型 7名
【豊橋市 おだかの医院】
- インフルエンザA型 2名、B型 4名、
合計6名
【豊橋市 医療法人杉浦内科】
- インフルエンザA型 11名
B型 13名
【豊川市 豊川市民病院】
- 病原性大腸菌O18 7歳 男
インフルエンザA型 9人
B型 4人
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2014年4月2日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun131014.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2014年13週報告数			2014年総計(1～13週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	13	2	2	173	44	39
豊田市	2	1		12	3	2
豊橋市				14	6	2
岡崎市				14	5	3
一宮	6		3	36	8	9
瀬戸				30	7	8
半田	1	1		11	7	2
春日井	2			25	6	4
豊川				9	4	
津島	1			5	2	1
西尾	1	1		11	4	4
江南	2	1		14	3	5
新城				2	1	1
知多	3			23	4	5
師勝				8	1	3
衣浦東部	2		1	21	3	8
合計	33	6	6	408	108	96

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	10歳	女	3/22	3/23	3/26	O26、VT1(+) VT2(+)
2	名古屋市	16歳	男	-/-	3/27	3/28	O26、VT型不明 無症状病原体保有者

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）**アメーバ赤痢（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	54歳	女	腸管アメーバ症	経口	国内
2	名古屋市	35歳	女	腸管アメーバ症	性的接触	国内
3	瀬戸	53歳	女	腸管アメーバ症	経口	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	豊橋市	23歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊田市	60歳	男	無	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	68歳	男	無	国内
2	江南	18歳	男	無	国内
3	衣浦東部	75歳	男	有	国内
4	衣浦東部	2歳	男	有	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	40歳	男	早期顕症	性的接触	国内

